

みちのく環境だより

環境省東北地方環境事務所 <http://tohoku.env.go.jp>

東北地域における環境問題の取組と東北地方環境事務所の活動内容を紹介しています。

地域の取組紹介

～CO₂排出削減量に応じて 町独自のクーポン券を交付 (岩手県紫波町)

1. 取組概要

岩手県紫波町は、「CO₂排出量削減の見える化」「経済循環」「エコ・ショップ拡大」によるCO₂排出量削減の取組を行った方に従来の補助金に代え、町内の「エコ・ショップ」で利用できる商品券「紫波エコ bee クーポン券」の交付を平成22年4月から町独自で始めました。

クーポン券は、太陽光発電設備の導入、廃食用油回収促進事業、ペットボトルキャップ回収促進事業等のCO₂排出削減を目的とした8つの事業を対象に、これらに取り組んだ町民や活動実施団体へ、CO₂の削減量に応じて紫波町が発行・交付する1ポイント=1円の商品券です。なお、交付対象者には、クーポン券のほかにCO₂の削減量をお知らせするお手紙が同封され、「見える化」が図られます。

このクーポン券は、ごみ減量化やリサイクル促進など、環境に良い店づくりを行っているとして紫

波町が認定した「エコショップしわ」認定店（8月末現在、14店舗の小売店・飲食店）で商品代金として利用できます。

町では22年度、1,000万円の予算を計上し、町内のCO₂総排出量の2%に当たる年間3,114tのCO₂排出量削減を目指しています。

8月末現在、130万2千ポイントが交付済みとなっており、取組は順調に推移しています。

対象となった町民からは「CO₂の排出削減量を知る事が出来た」



紫波町産業部環境課
循環政策室 松村室長



ペットボトルキャップの専用回収箱

「今までごみとして捨てていたペットボトルキャップを専用回収箱に入れるようになった」などの意見が寄せられています。

2. その他の取組

紫波町は、平成13年6月に「紫波町循環型まちづくり条例」を制定しています。

「今の環境を保全し、創造し、百年後の子供たちに確実に引き継ぐ」ことをまちづくりの目標として、「資源循環」「環境創造」「環境学習」「交流」という4つの方針を掲げた「紫波町環境・循環基本計画」に基づき百年後の未来を「環境」というキーワードで
(次ページへ)

環境省東北地方環境事務所

〒980-0014

仙台市青葉区本町3-2-23
仙台第2合同庁舎

電話:022(722)2870(代表)

FAX:022(722)2872

電子メール: REO-TOHOKU@env.go.jp

(リサイクル、有害廃棄物輸出入関係、地球温暖化対策、石綿健康被害等に関すること)

電子メール: TOHOKU@env.go.jp

(国立公園、エコツアーリズム、自然再生、野生生物、外来生物等に関すること)

「環境と福祉のまち」を目指したまちづくりに取り組んでいます。

この条例は、子どもから大人までの全ての町民が理解し、考え、行動できるよう、法令用語を極力排除し、「です・ます」調で表現しています。この条例による具体的な取り組みを2点紹介します。

①循環型まちづくり委員会（委員は町民から公募、任期は2年間）では、研究・学習・討論が活発に行われ、町に対して多数の提言が行われています。

②全81項目にわたる基本計画の進捗状況を年に1度、町広報紙で広く町民に公表しています。

問い合わせ先

紫波町産業部環境課循環政策室

TEL. 019-672-2111

(内線 3512・3513)

～「宮沢賢治」岩手山 初登山100周年記念 村民岩手山登山 (岩手県滝沢村)

十和田八幡平国立公園の八幡平地域岩手山の東側に位置する滝沢村では、滝沢村山岳会と滝沢村が主催して、毎年夏休みにあわせて「村民岩手山登山」を実施しております。

この村民登山は、開催当初は村役場が主体となり、村民の体力作りと岩手山の自然のすばらしさを知ってもらうために開催されましたが、その後、滝沢村山岳会が主

体となり開催するようになり、今年度で45回目と伝統行事となっております。

昨年までは、村民を対象とした取り組みで60名程度の参加者でしたが、今年度は新たな取り組みとして、若者定住支援事業としての「婚活登山」をあわせて開催することを企画し、村外を含めて参加募集を行いました。

また今年度は「宮沢賢治」岩手山初登山100周年となることもあわせて開催されました。

登山は、7月31日（土）に開催され、村民登山には約150名が参加、婚活登山には約100名と多数の参加がありましたが、あいにくの雨模様のため、村民登山は5合目で下山、婚活登山は1合目までの登山となり、自然の厳しさを体験してもらうこととなりました。

村民登山に参加された皆さんは、今回は山頂まで登るのを楽しみにしている様子でしたし、婚活登山参加者は下山後のバーベキューなどで交流を深め、滝沢を満喫していただき大盛況だったとのことでした。



村民登山と婚活登山の様子

自治体からの寄稿

～盛岡市における地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定への取組 (岩手県盛岡市)

平成20年6月に地球温暖化対策の推進に関する法律が改正され、中核市においても地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定が義務付けられたことから、本市においては昨年度より当該計画の策定に着手しています。

本市における温室効果ガス排出量の算定を行い、排出量の現状及び傾向を把握したところ、2007年には約246万t-CO₂の温室効果ガスが排出されており、1990年を基準として36%増との算定結果となっています。業務部門85%増、家庭部門35%増、運輸部門23%増となっており、本市の産業の主力である第三次産業に関連する業務部門の増加が顕著であるとの結果になっています。各部門の増加の要因としては、業務部門については床面積の大幅な増加に伴う空調設備や照明設備、OA機器、ボイラー設備などの増加が挙げられます。家庭部門では世帯数の増加による各種設備の増加や家電製品の大規模化などが考えられます。また、運輸部門では、自動車保有台数の増加が挙げられます。

地球温暖化対策実行計画は、市民、事業者等で組織する実行計画協議会の意見・提言を得ながら策定作業を進めていますが、2020年における温室効果ガス削減の中期目標については、本市の温室効果ガス排出量の増加が著しいことか

ら、社会・経済情勢を見極めながら設定する必要があります。

温暖化対策には、増加したエネルギーの使用量削減と代替エネルギーの普及が不可欠ですが、すでに平成 16 年に策定した新エネルギービジョンにおいて、本市に適した再生可能エネルギーについての分析を行っております。

協議会では、本市の特性に適合した再生可能エネルギーの導入施策を検討するほか、森林資源の活用・保全整備や、公共交通基盤整備による運輸部門の対策などについて、議論を深めることとしています。

今後、さらに多くの市民、事業者に議論に参加していただき、市民、事業者、市が一体となって温暖化対策に取り組むことのできる実効性ある計画の策定を目指しています。

(盛岡市環境部環境企画課)



第 2 回実行計画協議会

職 場 紹 介

～裏磐梯自然保護官事務所

磐梯朝日国立公園は、昭和 25 年 9 月 5 日の指定から今年で 60 周年を迎えました。山形県、福島県、新潟県の 3 県にまたがり、面積は約 18 万 ha と陸域では 3 番目に大きな国立公園です。山岳信仰の霊場として名高い出羽三山、原生の自然が残る朝日連峰と飯豊連峰、そして観光地として多くの人々が訪れる磐梯山、吾妻連峰、猪苗代湖といった多様な地域から成り立っています。

裏磐梯自然保護官事務所は、磐梯吾妻・猪苗代地域と飯豊地域の福島県側の管理を担当し、メンバーは自然保護官 2 名とアクティブレンジャー 1 名です。全員がこの 4 月に異動したため現地の状況はわからないことばかりですが、皆で相談しながら取り組んでいます。

業務は主に国立公園の管理全般ですが、特にこの地域は観光客の多く訪れる地域でもあるため、公

園利用の拠点として裏磐梯と浄土平のビジターセンターを中心に普及啓発にも力を入れています。

また、本年は 60 周年の節目にあたり、関係機関による「磐梯朝日国立公園指定 60 周年記念事業実行委員会」を立ち上げ、地元新聞 2 社の協力も得て、国立公園の魅力を改めて感じ、考えるためのイベントとして、記念式典やシンポジウム、エコトレッキング等を裏磐梯で開催しました。

今後も、地域の皆様、関係団体さらに各種の自然活動に関わっている多くの方々のご協力を得ながら持続可能な自然保護行政に取り組んでいきたいと思ひます。



裏磐梯自然保護官事務所職員

東北地方環境事務所の業務予定(平成 22 年 10 月・11 月)

月日	時間	業務予定内容		場所等	担当課等
10.2	7:00～ 15:30	高層湿原千沼ヶ原 登山観察会	原生的な高層湿原のしくみ、特性などについて観察し、草紅葉や広大な景観を觀賞しながらの登山観察会を行います。	平ヶ倉登山口(⑧号待避所)(雫石町)	盛岡自然保護官事務所(田村)
10.2～ 10.3	2日 8:00 ～17:30 3日 9:00 ～15:00	10周年特別観察会 ～イヌワシ観察会～	2日間にわたり鳥海山の中腹での猛禽類観察と、秋田市大森山動物園での間近でのイヌワシ観察を行う 10 周年特別企画です。	2日秋田市内 3日酒田市内	鳥海南麓自然保護官事務所(大木)
10.3	14:20～ 17:00	生物多様性と私たちの暮らし	毎日の生活の中で欠かすことの出来ない「食」、「食べる」という行動から、暮らしの中でできる生物多様性を守るための行動について話し合います。	山形県国際交流プラザ(ビッグウイング)4F 会議室 (山形県山形市)	環境対策課(白迫)

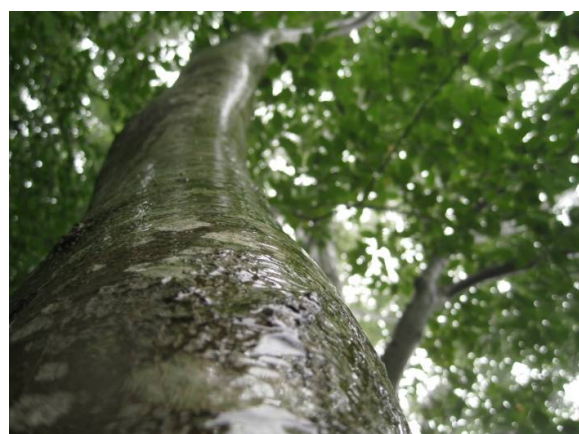
月日	時間	業務予定内容		場所等	担当課等
10.4	10:45～ 11:45	鷹ノ巣キャンプ場 リニューアル記念植樹	鷹ノ巣キャンプ場において、リニューアルを記念して小学生などと植樹を行う。	新潟県関川村	羽黒自然保護官事務所(坂本)
10.5	13:00～ 16:30	秋の不法投棄監視 合同スカイパトロール(宮城・山形)	産業廃棄物の不法投棄等の上空監視パトロールを東北各県及び新潟県で一斉に実施	仙台市消防防災ヘリポート(仙台市) 山形県消防防災航空隊事務所(東根市)	廃棄物・リサイクル対策課(前田)
10.7	14:00～ 16:00	EPOサロン3	「会津若松市菜の花フェスティバル実行委員会による資源循環・地域活性化の取り組み」をテーマに開催します。	EPO東北(オークビル5F) (仙台市青葉区)	環境対策課(白迫)
10.7	9:00～ 15:00	紅葉の大パノラマ! 北八甲田雛岳登山	北八甲田山と田代平牧野の展望とブナ、見ごろを迎えたダケカンバなどの紅葉を探勝します。	県営田代平駐車場(青森市)	十和田自然保護官事務所(舟橋)
10.7	12:30～ 16:30	秋の不法投棄監視 合同スカイパトロール(岩手)	産業廃棄物の不法投棄等の上空監視パトロールを東北各県及び新潟県で一斉に実施	岩手県防災航空隊事務所(花巻市)	廃棄物・リサイクル対策課(前田)
10.8	13:30～ 15:30	バーゼル法等説明 会	廃棄物の適正な輸出入のための事業者向けバーゼル法説明会	仙台第二合同庁舎 2階大会議室	廃棄物・リサイクル対策課(保科)
10.9～ 10.10	10:00～ 14:00	網張の森ミニ自然観 察会	ミズナラ、ブナを主とする夏緑広葉樹林で森の様子や紅葉などを観察します。	網張の森 (岩手県雫石町)	盛岡自然保護官事務所(田村)
10.9	8:00～ 11:30 12:30～ 16:00	秋の鳶観察会	秋になった鳶の紅葉をたのしみながら木の実やキノコなどを観察します。	青森県十和田市	十和田自然保護官事務所(舟橋)
10.10	9:30～ 14:30	紅葉ハイキング	東北自然歩道「先達溪谷出で湯のみち」を紅葉を見ながら自然とふれ合う	乳頭温泉郷 (秋田県仙北市)	鹿角自然保護官事務所(井手)
10.11	13:30～ 16:10	猛禽類保護センター 10周年&COP10 開催記念イヌワシリ レートーク	猛禽類保護センター10周年とCOP10開催を記念して、イヌワシやいきもの多様性について、リレー形式で江戸家猫八さん、井上剛彦さん、小松守園長さんにわかりやすくお話しいたできます。(入場無料)	東北公益文科大学内 ホール (山形県酒田市)	鳥海南麓自然保護官事務所(大木)
10.11	9:30～ 15:00	八幡平・湯けむり紅 葉路に行く	八幡平VC～大谷地～長沼～蒸の湯～後生掛～大沼～八幡平VCのルートで自然とのふれあい	八幡平の大谷地、 長沼ほか (秋田県鹿角市)	鹿角自然保護官事務所(井手)
10.16	8:30～ 15:30	自然歩道「旧秋田街 道」を歩こう会	旧秋田街道「国見温泉～国見峠～ヒヤ湯～仙岩峠～道の駅あねっこ」までで自然とのふれあい	岩手県雫石町(一部 秋田県仙北市)	盛岡自然保護官事務所(田村)
10.16	9:00～ 15:00	宮古の秋を味わい 体験!～ネイチャー クッキング	姉ヶ崎周辺を散策しながら秋の自然にふれあった後、火おこしと料理を体験します。	岩手県宮古市姉ヶ崎 地区	宮古自然保護官事務所(深谷)
10.17	8:00～ 14:00	ブナの紅葉を楽しも う	月山7合目～北月山(鶴巻林道)を歩き紅葉など自然とふれあいます。	山形県鶴岡市	羽黒自然保護官事務所(坂本)
10.17	10:00～ 14:30	自然観察会	安の滝散策コースを歩き、紅葉など自然とふれあいます。	森吉山鳥獣保護区 (秋田県北秋田市)	秋田自然保護官事務所(畠山)
10.18	9:00～ 15:00	紅葉の奥入瀬ガイ ドウォーク	東北自然歩道(奥入瀬溪流)を歩き紅葉を見ながら、秋の動植物を観察します。	青森県十和田市	十和田自然保護官事務所(舟橋)
10.22	10:00～ 16:30	平成22年度環境 カウンセラー研修	環境カウンセラーとして登録を受けている方を対象に、環境カウンセラーとしての資質、能力の向上を図ります。	アイーナいわて県 民情報交流センター (岩手県盛岡市)	環境対策課(白迫)

月日	時間	業務予定内容		場所等	担当課等
10.23	7:30～ 16:00	本州最東端まで10kmトレッキング!	姉吉～鮎ヶ崎灯台～与奈(10.8 km)を歩き秋の動植物を観察します。	岩手県宮古市重茂地区	宮古自然保護官事務所(深谷)
10.23	9:00～ 12:20	裏磐梯の紅葉ハイキング	檜原湖探勝路を歩き、裏磐梯地区の自然に親しむ	福島県耶麻郡北塩原村	裏磐梯自然保護官事務所(福地)
10.23～ 10.24	8:30～ 17:00	白神山地ビジターセンターふれあいデー	自然の素材を利用したクラフトづくりを行う。	青森県中津軽郡西目屋村	西目屋自然保護官事務所(山崎)
10.27	10:00～ 12:00	平成22年度第1回地域循環圏東北協議会	東北地域における地域循環圏の構築を推進するための協議会	仙台ガーデンパレス「宮城野」	廃棄物・リサイクル対策課(田村)
10.28	8:30～ 15:00	紅葉の北岸ウォーク(秋田側)	東北自然歩道(十和田湖北岸)を歩き秋の十和田湖の自然にふれ合う	秋田県小坂町	十和田自然保護官事務所(舟橋)
11.6	9:30～ 17:00	もったいない・あおもり3R推進弘前大会	ごみの減量化やリサイクルなど3Rの推進に関する理解を深め、ごみゼロ社会・循環型社会の形成に向けた取組を推進するためのイベント	弘前市総合学習センター(弘前市)	廃棄物・リサイクル対策課(前田)
11.6	17:00～ 19:30	浄土ヶ浜スターウォッチング	秋の夜、浄土ヶ浜で星空観察を行います。雨天の場合は星のスライドショーを楽しみます。	岩手県宮古市浄土ヶ浜	宮古自然保護官事務所(深谷)
11.7	8:30～ 16:00	自然観察会「白神山地晩秋のブナを見る集い」	岳岱自然観察教育林、田苗代湿原、太良峡等を散策	白神山地世界遺産センター(藤里館)	藤里自然保護官事務所(小松)
11.9	13:00～ 16:30	温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度説明会	制度の概要、排出量の算定方式、報告書の記入方法等について説明します。	イズミティ21(仙台市泉文化センター) (仙台市泉区)	環境対策課(向田)
11.10～ 11.12		環境教育リーダー研修基礎講座	環境教育の基礎を学ぶと共に、環境教育の内容や実例の紹介及び体験を行うことで環境教育の指導者としてのスキルアップを図ります。	宮城蔵王自然の家(宮城県蔵王町)	環境対策課(矢吹)
11.12	10:00～ 14:30	網張の森晩秋の自然観察会	晩秋の網張温泉周辺の森を探勝して、冬を迎えようとする植物や動物の様子を観察する。	網張ビジターセンター	盛岡自然保護官事務所(田村)
11.13～ 11.14	10:00～ 13:00	網張の森ミニ自然観察会	晩秋の網張温泉周辺の森を探勝して、冬を迎えようとする植物や動物の様子を観察する。	網張ビジターセンター	盛岡自然保護官事務所(田村)
11.25	13:00～ 17:00	北東北地区不法投棄等対策地方セミナー	不法投棄対策担当者の現場対応ノウハウの蓄積及び現場対応能力の向上を図るためのセミナー	青森県男女共同参画プラザ「カダール」研修室	廃棄物・リサイクル対策課(前田)

誌上写真展



飯豊連峰最高峰の大日岳
(裏磐梯自然保護官事務所
アクティブレジャー 星 彰)



ブナの樹幹流 酸ヶ湯
(十和田自然保護官事務所
アクティブレジャー 嶋村 道)



雪渓を歩くツキノワグマ
(裏磐梯自然保護官事務所
アクティブレンジャー 星 彰)



岩手山遠望・後方に早池峰がのぞく
(鹿角自然保護官事務所
アクティブレンジャー大堀 拓)



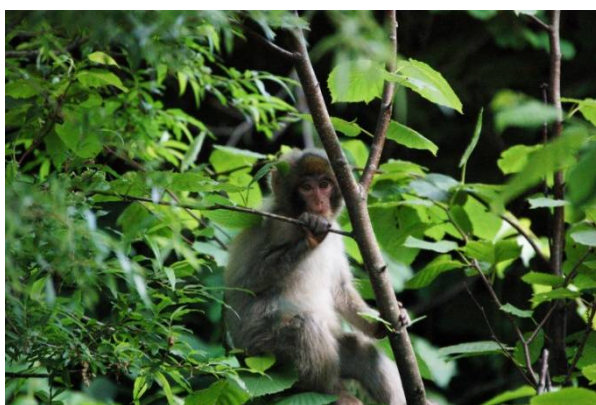
蒲生干潟のオバシギ
(仙台自然保護官事務所
アクティブレンジャー鎌田和子)



秋田駒ヶ岳登山道脇のトリカブト
(鹿角自然保護官事務所
アクティブレンジャー大堀 拓)



アサギマダラ 八甲田大岳
(十和田自然保護官事務所
アクティブレンジャー嶋村 道)



森の中の小さな瞳
(西目屋自然保護官事務所
アクティブレンジャー谷口哲郎)

題字横の写真 : 飯豊本山小屋から見た磐梯山(右)と吾妻山(左)
(裏磐梯自然保護官事務所アクティブレンジャー 星 彰)

※当事務所以外の方からの投稿もお待ちしております。